

糸魚川市観光統計 (令和6年度版)



(令和7年3月15日/北陸新幹線糸魚川駅 えちごトキめき鉄道開業10周年記念イベント)

糸魚川市産業部商工観光課

令和7年9月

目次

◆ 調査概要	
1 調査の期間	1
2 調査方法	1
3 調査地点	1
I 令和6年度糸魚川市における観光の現状	
1 令和6年度の観光客の入込状況（概況）	2
2 令和6年度の月別・目的別観光入込客数	2
(1) 月別観光入込客数	
(2) 目的別観光入込客数	
3 令和6年度の目的別観光入込客数の前年度比較	4
(1) 温泉	
(2) 自然景観	
(3) 名所・旧跡	
(4) 文化施設	
(5) 産業観光	
(6) 祭・イベント	
(7) 海水浴	
(8) スキー場	
(9) 登山・ハイキング・キャンプ場	
(10) その他（ゴルフ場・釣り・プール等）	
II 令和6年度宿泊客の入込状況	
1 令和6年度 宿泊客の入込状況（概況）	9
2 令和6年度の月別・方面別宿泊数	9
(1) 月別宿泊客数	
(2) 方面別宿泊施設入込客数	
3 外国人宿泊客数	11
III 過去の入込客統計調査との比較	
1 観光入込客数の推移	12
2 宿泊客数の推移と新潟県宿泊客数との比較	13
3 外国人宿泊客数の推移と新潟県外国人宿泊客数との比較	13
IV 経済効果	
1 観光庁「旅行・観光消費動向調査」における経済効果	14
2 糸魚川ジオパーク観光動態調査における経済効果	15
V 令和6年度に講じた施策	
1 誘客宣伝活動の促進	16
2 受入態勢の充実	18

◆ 調査概要

本調査は、観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」（平成21年12月観光庁策定）に準拠し、観光入込客数などを推計したものである。

1 調査の期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

2 調査方法

(1) 観光入込客統計調査

四半期ごとに、市内の観光地点の管理者、祭行事・イベントの主催者等に対して入込客数を調査し、集計した。

(2) 宿泊客数調査

四半期ごとに、市内の宿泊施設に対して県内から来訪者した宿泊者と県外から来訪した宿泊者を分けて宿泊客数を調査し、集計した。

(3) 海水浴客入込客数調査

海水浴場開設期間中に10日ごとの入込客数を調査し、集計した。

3 調査地点

観光入込客調査地点は以下の116か所である。

対 象	主な施設名称	対象地点数
温泉	柵口温泉、姫川温泉等	13
自然景観	高浪の池、小滝川ヒスイ峡等	8
名所・旧跡	翡翠園、相馬御風宅、親不知レンガトンネル等	7
文化施設	ジオパル、フォッサマグナミュージアム等	10
産業施設	マリンドリーム能生、ヒスイ王国館等	7
祭・イベント	おまんた祭り、奴奈川祭り等	41
海水浴	能生海水浴場、糸魚川海水浴場、親不知海水浴場等	6
スキー場	シーサイドバレースキー場、シャルマン火打スキー場	2
登山・ハイキング・キャンプ場	雨飾山登山、荒崎キャンプ場等	13
その他	糸魚川カントリークラブ、溪流釣り等	9
合 計		116

I 令和6年度 糸魚川市における観光の現状

1 令和6年度の観光客の入込状況(概況)

- 令和5年12月末で「全国旅行支援」が終了し、令和6年度の入込客数は前年度比2.5%の減少となった。

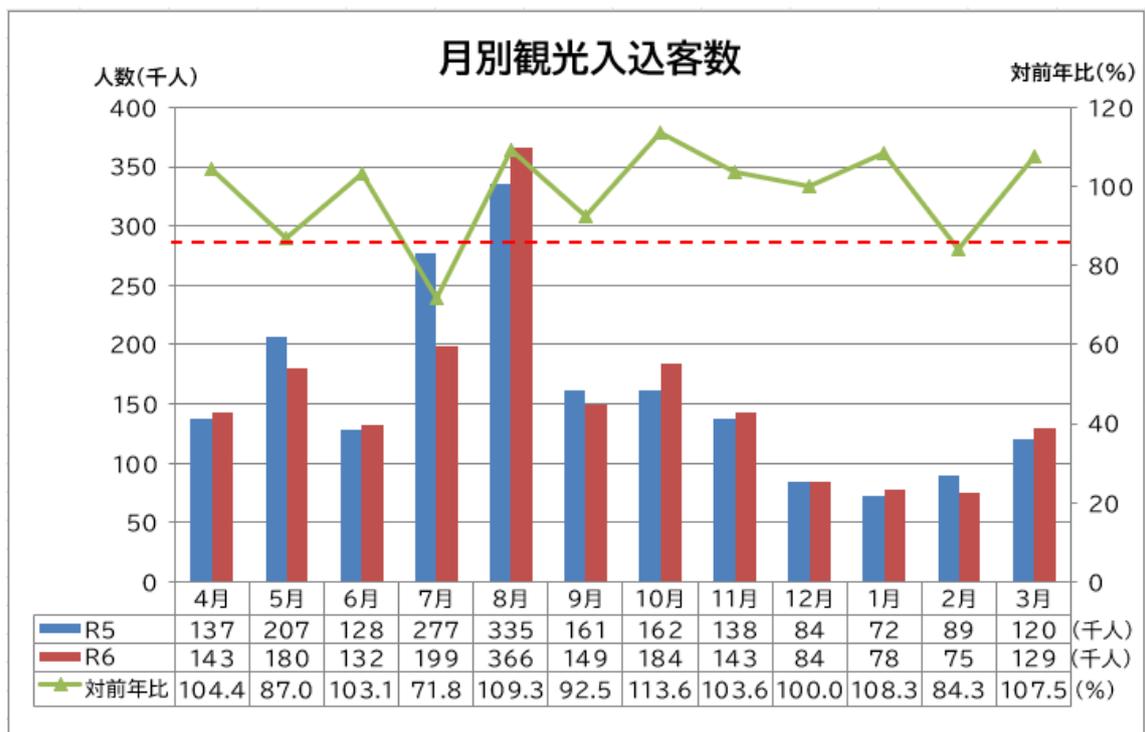
総数 1,862,640 人 (対前年比 97.5%、46,910 人減)

※ 令和5年度総数 1,909,550 人 ※ 令和元年度総数 2,177,480 人

2 令和6年度の月別・目的別観光入込客数

(1) 月別観光入込客数

- 5月はゴールデンウィークが前年より1日少なく、主要観光施設の入込が微減となった。
- 「糸魚川おまんた祭り」が令和5年は7月、令和6年は8月に行われたため、前年同月比に差異が生じた。また、7月は猛暑の影響もあり、前年に比べ減少している。
- 冬季は雪が積もった影響でスキー場の入込客数は増加した。



(2) 目的別観光入込客数

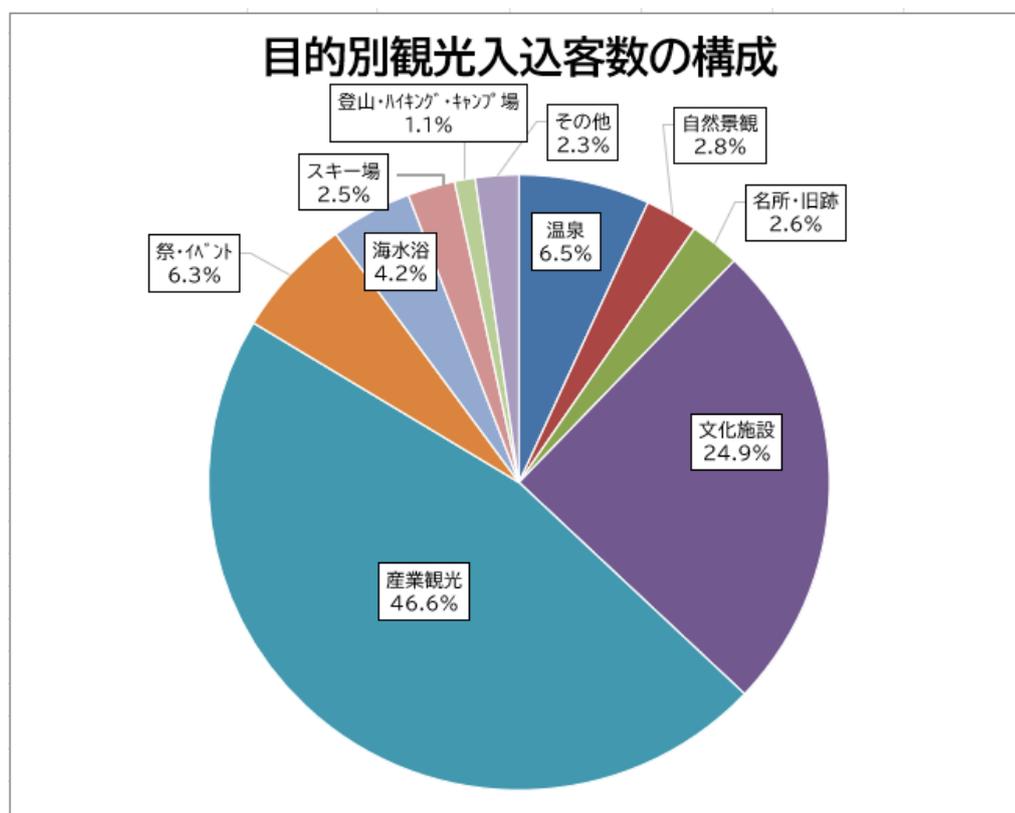
- 「産業観光」が全体の46.6%を占めており、次いで「文化施設」、「温泉」の順となった。
- 「祭・イベント」では、日本海クラシックカーレビューが台風の影響で中止となり大幅な減となった。
- 温泉、海水浴場、スキー場は、新潟県の観光入込客数と同様の傾向であった。

(千人)

区 分	R6	R5	増減数	対前年比	構成比	地点数
温泉	127	126	1	100.8%	6.8%	13 地点
自然景観	51	52	△1	98.1%	2.8%	8 地点
名所・旧跡	49	46	3	105.6%	2.6%	7 地点
文化施設	463	481	△18	96.3%	24.9%	10 地点
産業観光 ※1	868	847	21	102.5%	46.6%	7 地点
祭・イベント	117	161	△44	72.8%	6.3%	41 地点
海水浴	79	99	△20	79.8%	4.2%	6 地点
スキー場	46	39	7	117.9%	2.5%	2 地点
登山・ハイキング・キャンプ場	20	18	2	111.1%	1.1%	13 地点
その他	42	40	2	105.0%	2.3%	9 地点
合 計	1,862	1,909	△47	97.5%	100.0%	116 地点

※1 「産業観光」とは、道の駅、観光物産センター、酒蔵等の観光施設を指す。

※2 四捨五入により、他の表の数字や合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。

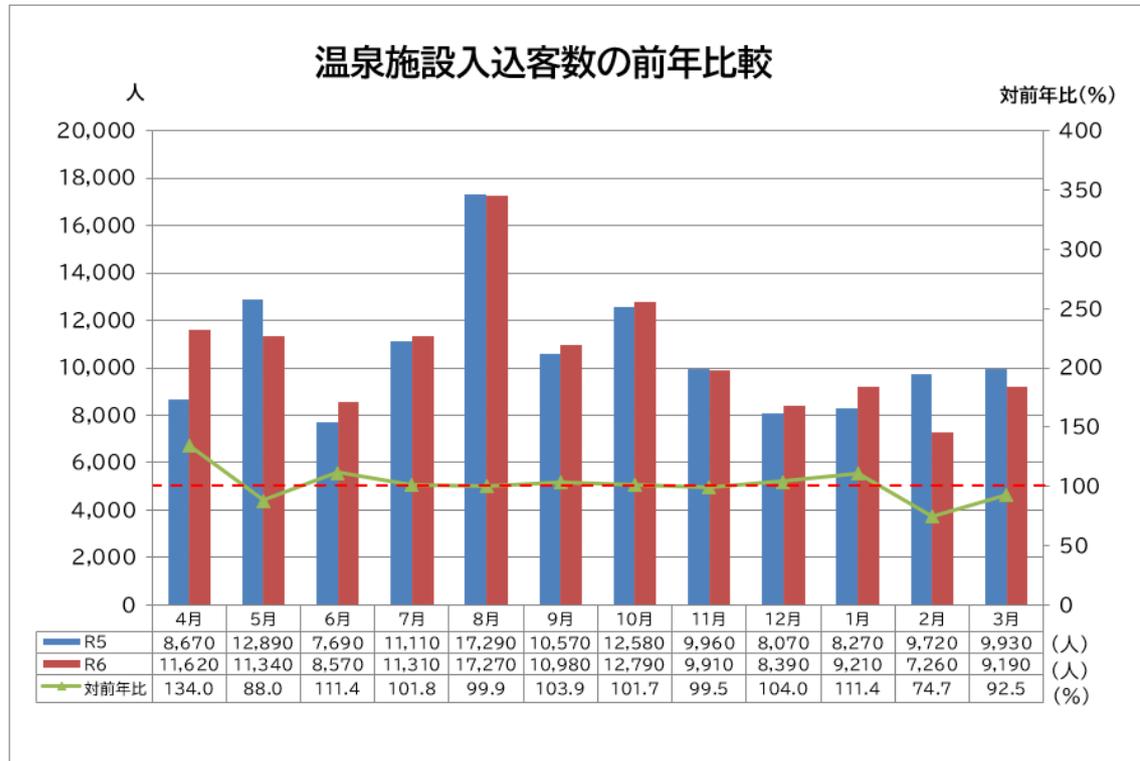


3 令和6年度の目的別観光入込客数の前年度比較

(1) 温泉

◇ 令和6年度 127,840人（令和5年度 126,750人） 前年比 100.9%、1,090人増

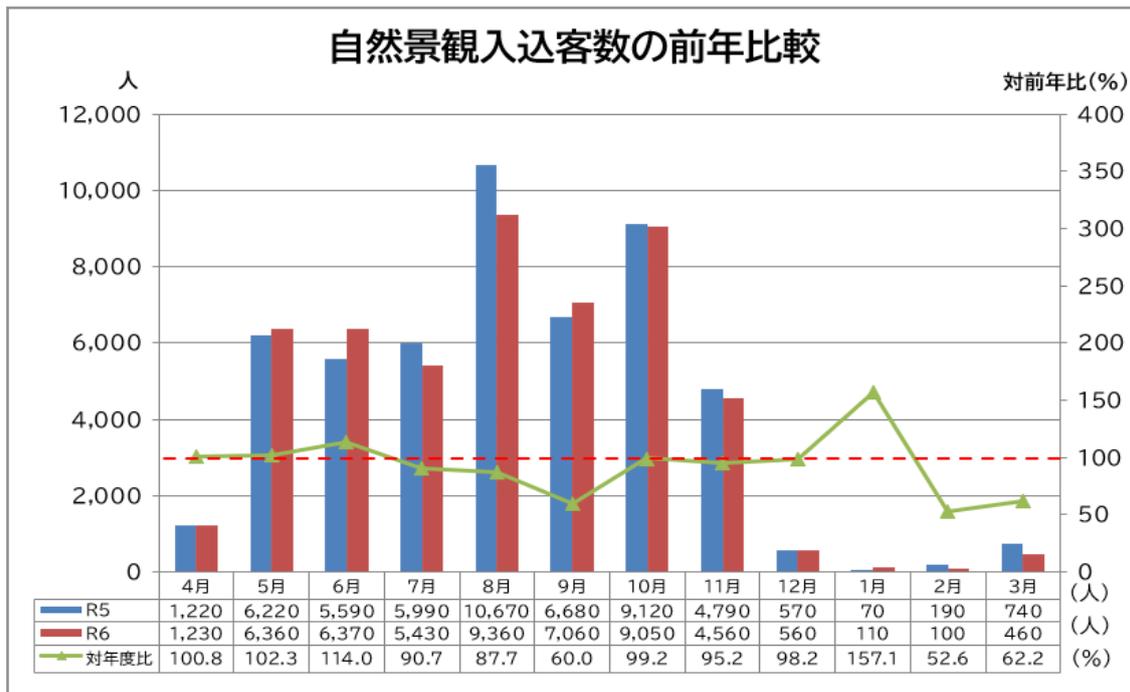
○ 4月、6月は「北陸応援割」の対象となっており、入込客数が増加したと考えられる。



(2) 自然景観

◇ 令和6年度 50,650人（令和5年度 51,850人） 前年比 97.7%、1,200人減

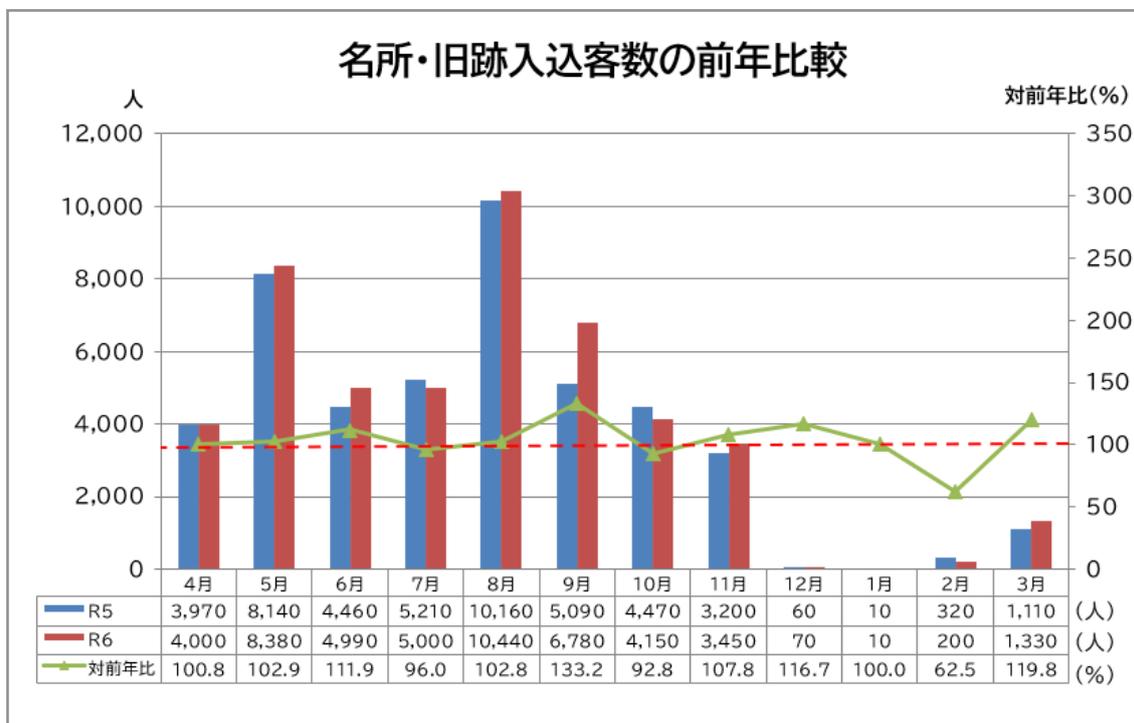
○ 前年同様に「高浪の池」や「小滝川ヒスイ峡」等が全体的に増加傾向にあるが、入込客数は昨年よりも減少した。



(3) 名所・旧跡

◇ 令和6年度 48,800人（令和5年度 46,200人） 前年比 105.6%、2,600人増

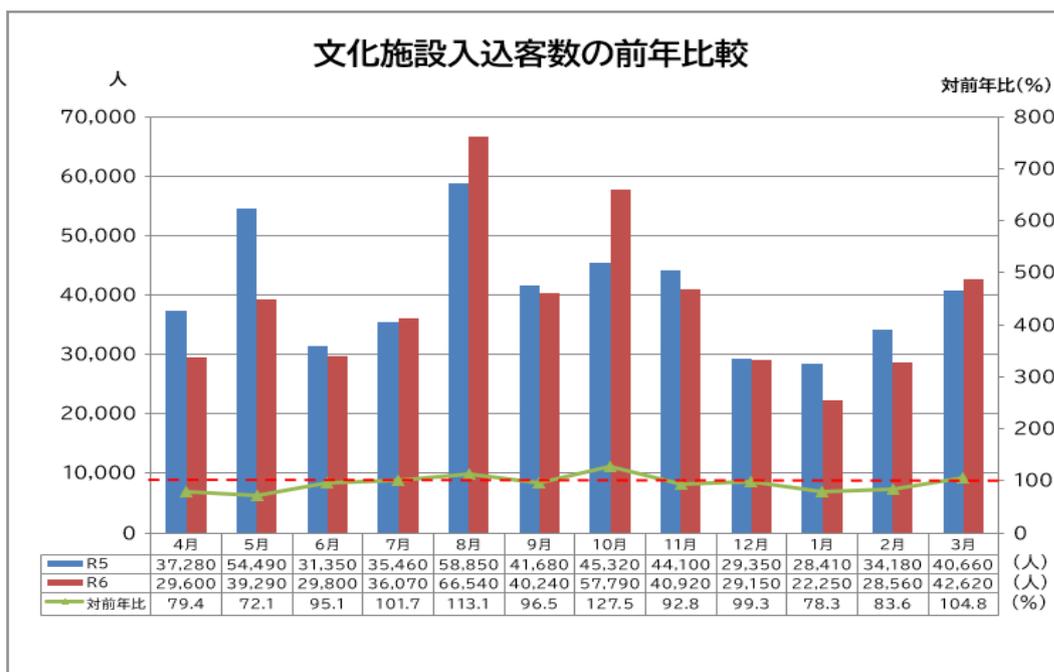
○ 「フォッサマグナパーク」がテレビなどのメディアで紹介されるなどの影響もあってか、年々入込客数が上昇している。



(4) 文化施設

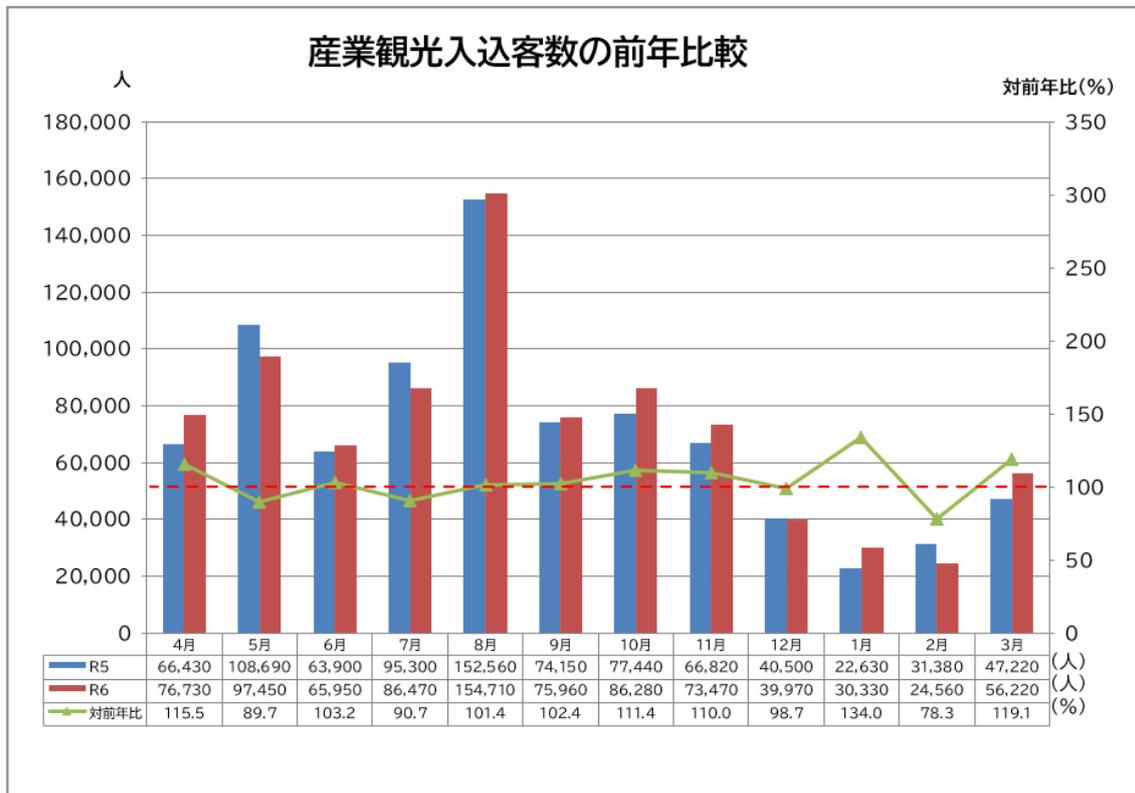
◇ 令和6年度 462,830人（令和5年度 481,130人） 前年比 96.2%、18,300人減

○ 10月に「糸魚川ジオステーションジオパル」でジオレイルが行われ、入込客数の大幅な増加につながった。



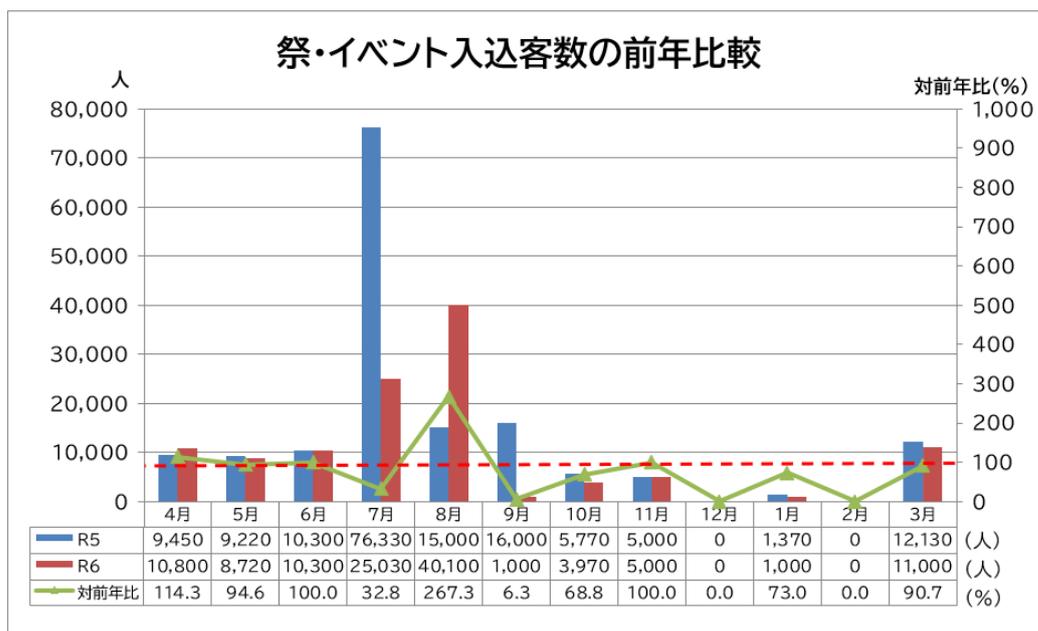
(5) 産業観光

- ◇ 令和6年度 868,100人(令和5年度 847,020人) 前年比 102.5%、21,080人増
- 7月は「熱中症警戒アラート」が複数回発令され、海水浴場の入込客数が減少した。それに伴いマリンドリーム能生、親不知ピアパークの入込客数も減少した。
- 8月は例年、夏休みなどの影響で、他の月に比べて入込客数が多くなっている。



(6) 祭・イベント

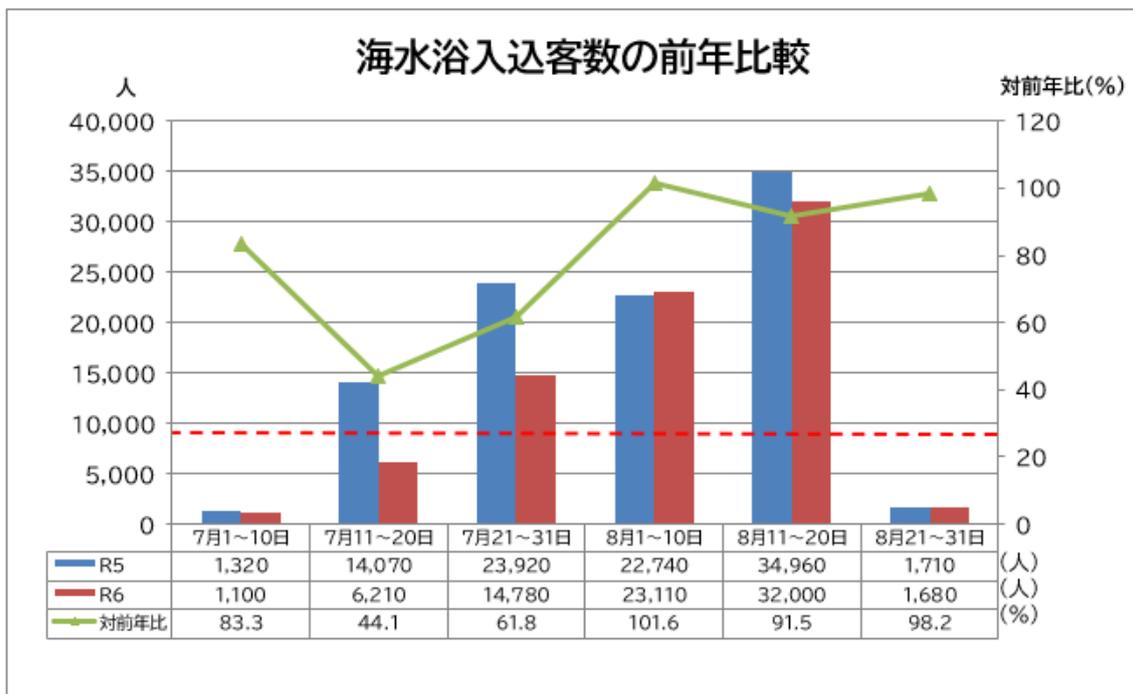
- ◇ 令和6年度 116,920人(令和5年度 160,570人) 前年比 72.8%、43,650人減
- 「糸魚川おまんた祭り」が令和5年は7月で、令和6年は8月に行われたため差異が出た。



(7) 海水浴

◇ 令和6年度 78,880人(令和5年度 98,820人) 前年比 79.8%、19,940人減

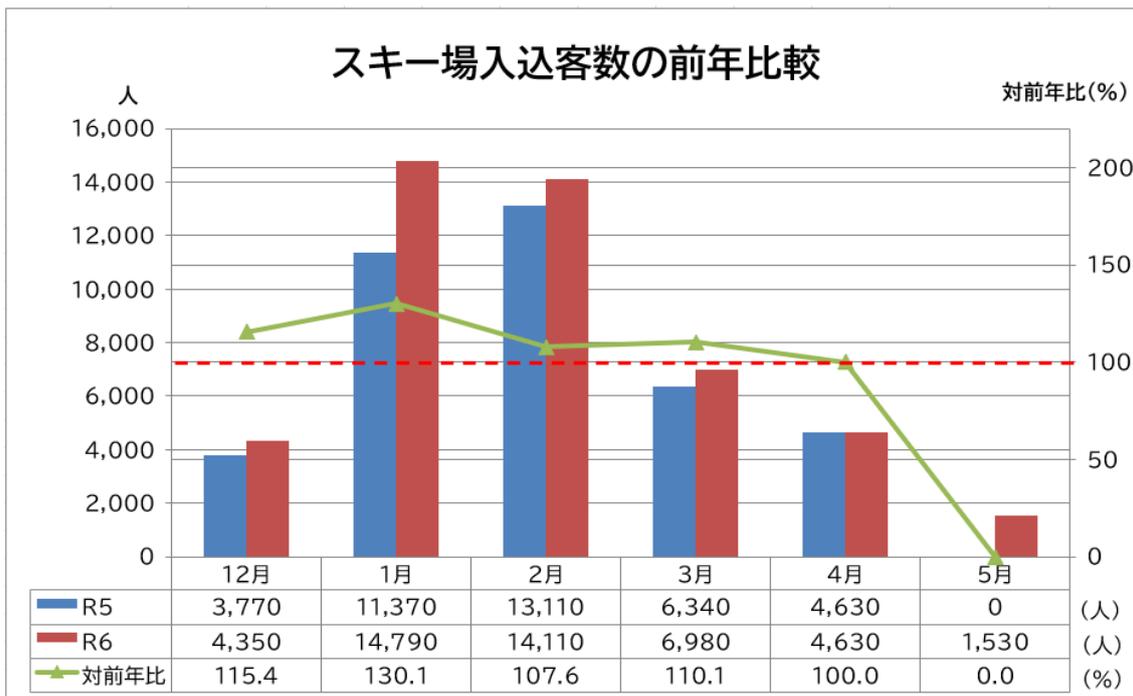
○ 高波・強風で開設日数が減ったことに加え、「熱中症警戒アラート」の影響で入込客数が対前年度比80%まで減少した。



(8) スキー場

◇ 令和6年度 46,390人(令和5年度 39,220人) 前年比 118.3%、7,170人増

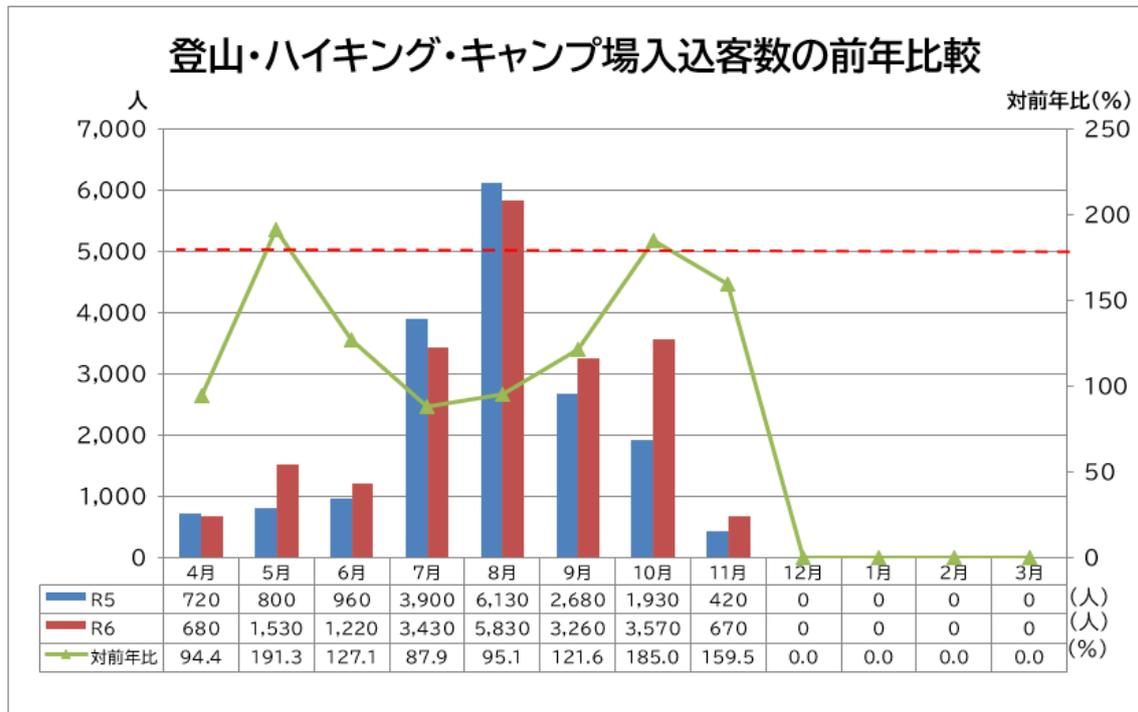
○ 降雪に恵まれ、前年よりも入込客数が増加した。シャルマン火打スキー場は、ゴールデンウィークまで営業された。



(9) 登山・ハイキング・キャンプ場

◇ 令和6年度 20,190人 (令和5年度 17,540人) 前年比 115.1%、2,650人増

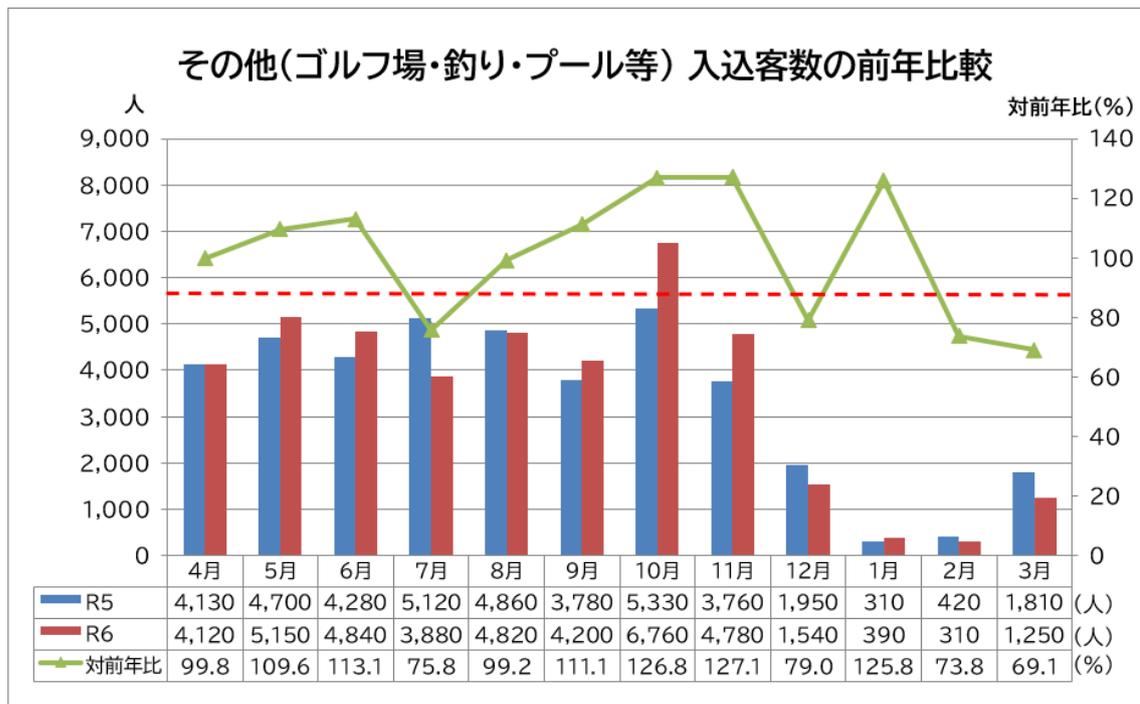
○ 雨飾山や小蓮華山、戸倉山への登山の人気があり、入込客数が上昇した。



(10) その他(ゴルフ場・釣り・プール等)

◇ 令和6年度 42,040人 (令和5年度 40,450人) 前年比 103.9%、1,590人増

○ 新型コロナウイルス感染症拡大以降、屋外アクティビティの入込が増加している。



II 令和6年度 宿泊客の入込状況

1 令和6年度宿泊客の入込状況(概況)

- 県外宿泊者が、おおむね7割を占めている。
- 1年間を通じて宿泊者数が減少した。

総数 124,526人 (対前年比 78.0%、35,204人減)

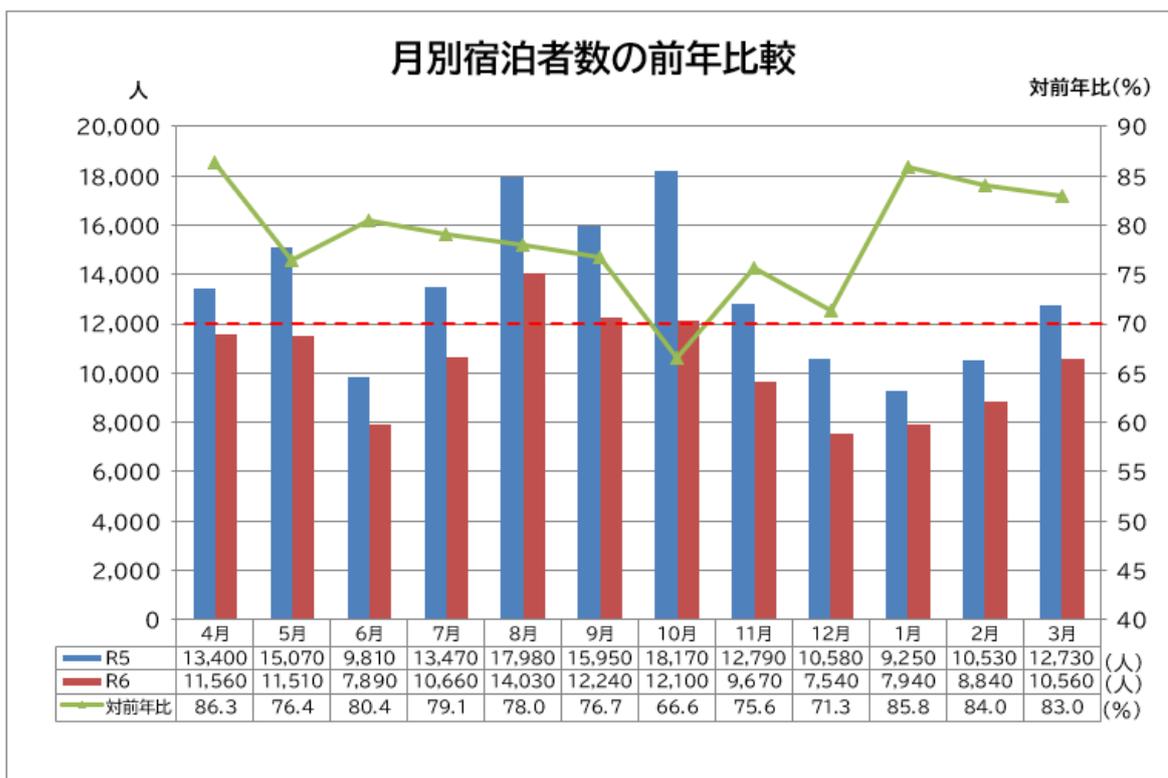
※ 令和5年度総数 159,730人

※ 令和元年度総数 168,350人

2 令和6年度の月別・方面別宿泊客数

(1) 月別宿泊客数

- 夏休みの8月と例年の工場の定期修繕がある10月で大幅な減少となった。
- 12か月全てで前年を下回った。



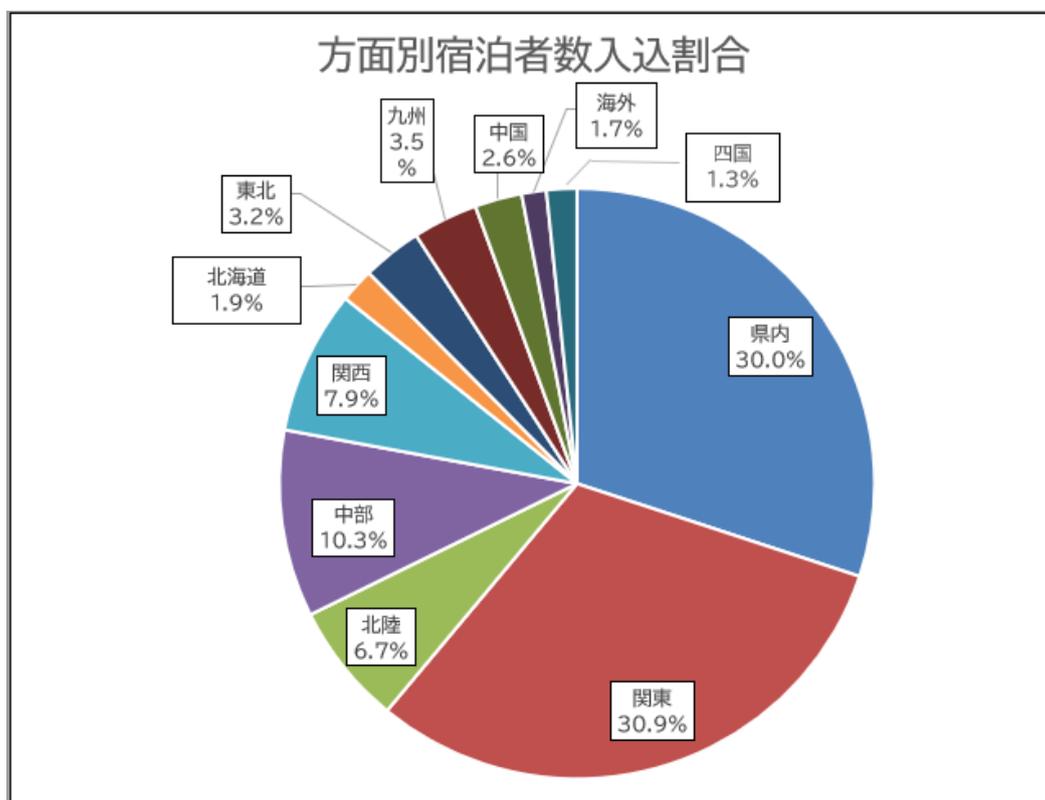
※四捨五入による総計との差異あり

(2) 方面別宿泊施設入込客数

- 市内宿泊施設 35 施設の方面別入込客数は、県内が 30.0%、県外が 70.0%となっている。
- 県外では、関東地方が全体の約 30%を占めており、前年と比較すると、中部や北陸等の近隣地方の宿泊者数が増加し、九州地方の宿泊客数が減少した。

(人)

地 域	R6	構成比	R5 構成比
県内	37,463	30.0%	30.4%
関東	38,519	30.9%	30.5%
中部	12,760	10.3%	9.2%
関西	9,810	7.9%	7.5%
北陸	8,281	6.7%	6.4%
北海道	2,323	1.9%	3.5%
東北	4,038	3.2%	3.6%
九州	4,410	3.5%	4.1%
中国	3,191	2.6%	2.4%
四国	1,663	1.3%	1.2%
沖縄	14	0.0%	0.0%
海外	2,054	1.7%	1.2%
合 計	124,526	100.0%	100.0%

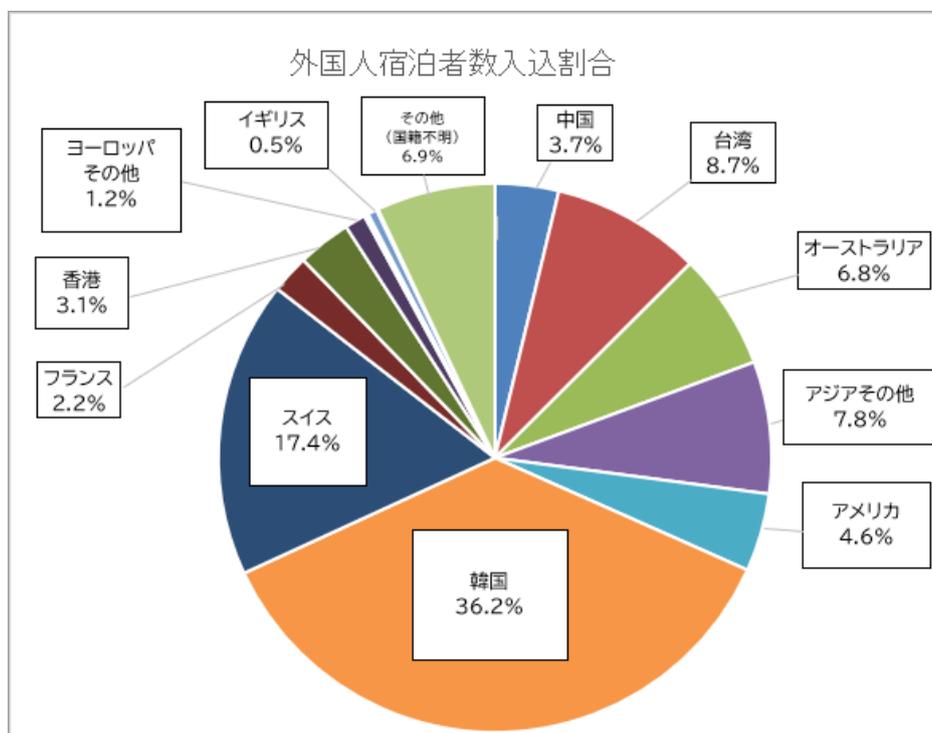


3 外国人宿泊客数

- 韓国、香港などからの宿泊客数は減少したものの、台湾やスイス、オーストラリアからの宿泊客数は増加しており、合計宿泊客数も対前年比の110%まで増加している。

(人)

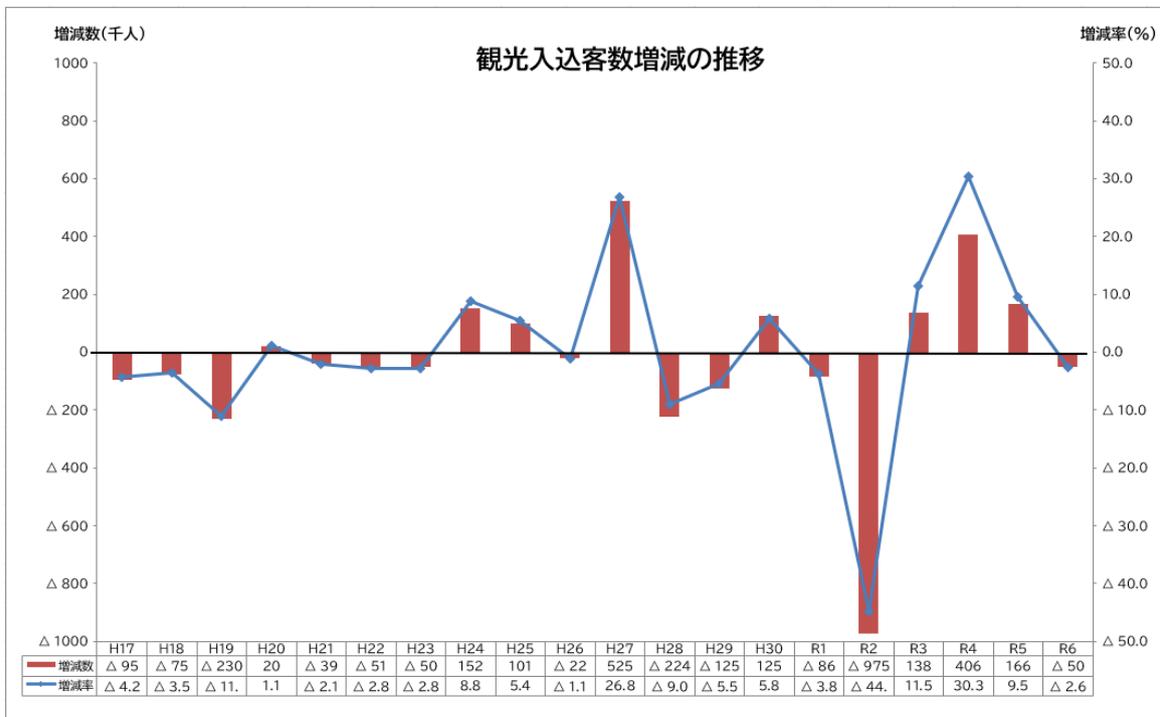
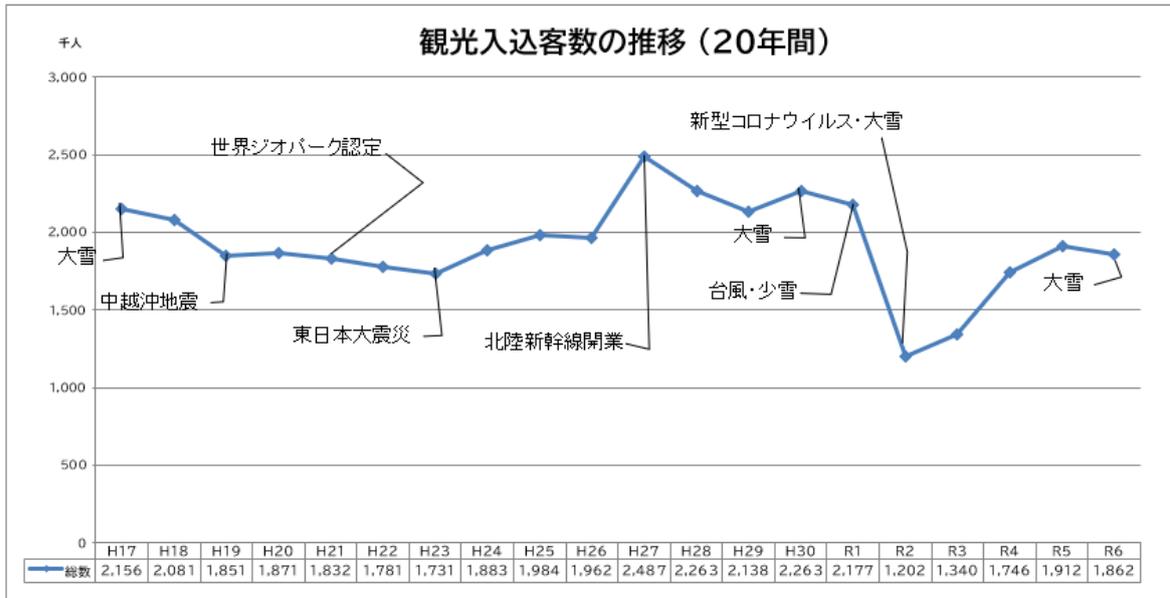
国・地域	R6	R5	対前年比	構成比
台湾	179	47	380%	8.7%
香港	64	110	58.1%	3.1%
中国	76	9	844%	3.7%
韓国	744	1,366	54.5%	36.2%
アジアその他	159	47	338%	7.8%
スイス	357	115	310%	17.4%
フランス	46	39	118%	2.2%
ベルギー	2	0	0%	0.1%
ドイツ	3	0	0%	0.1%
イギリス	11	12	91.7%	0.6%
ヨーロッパその他	25	2	1250%	1.2%
オーストラリア	140	9	1556%	6.8%
アメリカ	94	53	177%	4.6%
カナダ	8	4	200%	0.4%
その他(国籍不明)	146	61	239%	7.1%
合計	2,054	1,874	110%	100.0%



Ⅲ 過去の入込客統計調査との比較

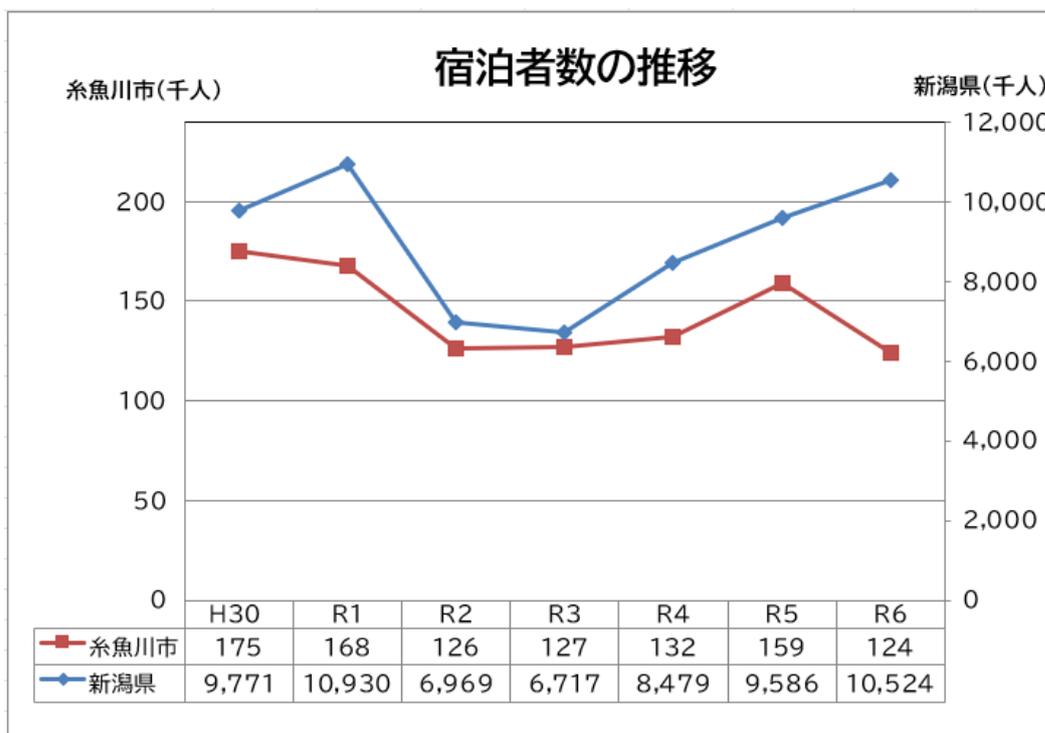
1 観光入込客数の推移

- 平成13年度以降減少していたが、平成24年度から回復基調にあった。
- 平成27年度は、北陸新幹線の開業効果により、ジオパル、フォッサマグナミュージアム等の文化施設の入込数が増加したため、大幅に伸びている。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年度の入込数は大幅に減少した。
- 令和6年度は、前年度よりも入込客数は減少したものの、北陸新幹線開通前と同程度になっている。



2 宿泊客数の推移と新潟県宿泊客数との比較

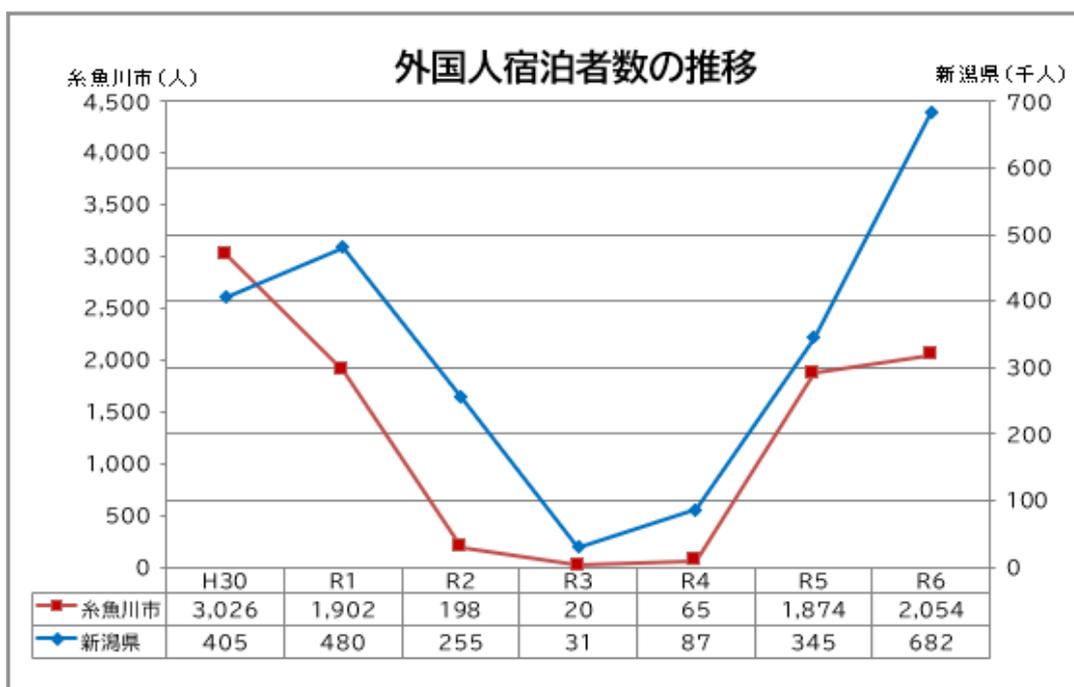
- 新潟県の宿泊客数は右肩上がりであるが、糸魚川市はコロナ渦以前よりも入込数が減っている。



3 外国人宿泊客数の推移と新潟県外国人宿泊客数との比較

観光庁が実施・公表している、宿泊旅行統計調査の数値をもとに図表に加えた。

- 新潟県、糸魚川市ともに宿泊客数は上昇している
- 新潟県では、令和6年度に「佐渡島の金山」が世界遺産登録された影響で、外国人宿泊者数が増加した。



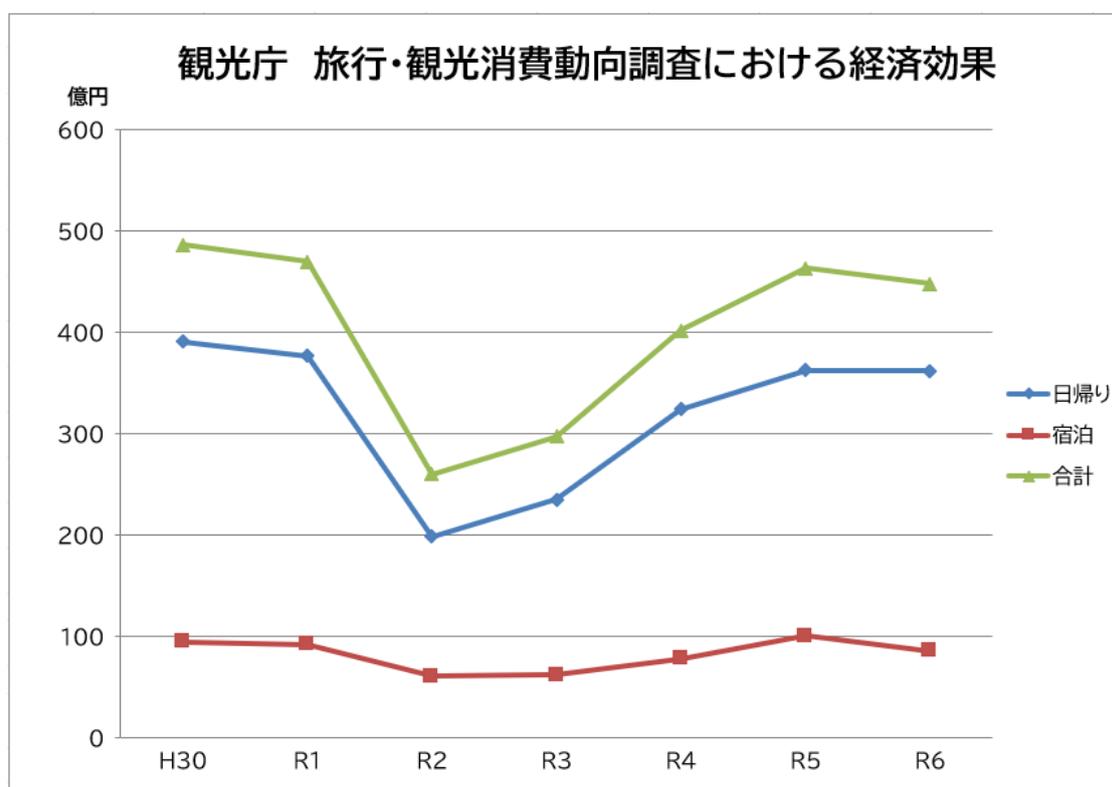
IV 経済効果

1 観光庁「旅行・観光消費動向調査」における経済効果

観光庁が発表している、旅行・観光消費動向調査に基づき経済効果を試算した。

- 令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により消費が大きく落ち込んだが、令和4年度以降においては経済対策などにより、令和元年度以来の400億円台に持ち直した。

年度	日帰り			宿泊			合計 (億円)
	単価 (円)	入込客数 (千人)	経済効果 (億円)	単価 (円)	入込客数 (千人)	経済効果 (億円)	
H30	17,285	2,263	391	54,300	175	95	486
R1	17,334	2,177	377	55,054	168	92	469
R2	16,589	1,202	199	48,365	126	61	260
R3	17,564	1,340	235	48,876	127	62	297
R4	18,540	1,740	324	59,174	132	78	402
R5	19,027	1,909	363	63,253	159	101	464
R6	19,533	1,862	364	69,362	124	86	450



2 系魚川ジオパーク観光動態調査における経済効果

市内観光施設4地点において聞き取り調査を実施し、1人当たりの平均予算額から経済効果を試算した。

年度	区分	単価 (円)	日帰り		宿泊		合計 (億円)
			入込客数 (千人)	経済効果 (億円)	入込客数 (千人)	経済効果 (億円)	
H30	飲食	1,598	2,263	36	175	3	167
	お土産代	4,472		101		8	
	宿泊費	10,750	-	-		19	
R1	飲食	3,291	2,177	72	168	6	277
	お土産代	5,476		119		9	
	宿泊費	12,793	-	-		21	
R2	飲食	3,210	1,202	39	126	4	121
	お土産代	4,651		56		6	
	宿泊費	12,790	-	-		16	
R3	飲食	3,349	1,340	45	127	4	144
	お土産代	5,179		69		7	
	宿泊費	14,890	-	-		19	
R4	飲食	4,598	1,746	80	132	6	230
	お土産代	6,647		116		9	
	宿泊費	14,596	-	-		19	
R5	飲食	3,732	1,909	71	159	6	248
	お土産代	6,647		127		9	
	宿泊費	14,596	-	-		19	
R6	飲食	3,622	1,862	67	124	4	267
	お土産代	8,792		164		11	
	宿泊費	16,939	-	-		21	

※参考

MICE測定モデルにおける経済効果

観光庁が平成23年3月に公表したMICE (Meeting, Incentive, Convention, Event / Exhibition) 測定モデルを用いて経済効果試算した。

(億円)

指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1. 直接効果	195	186	89	95	115	131	115
2. 間接1次波及効果	153	147	62	66	80	90	80
3. 間接2次波及効果	88	85	39	42	50	57	50
経済波及効果(1+2+3)	436	418	190	203	245	278	246

V 令和6年度に講じた施策

令和6年度において、交流人口の拡大を目的に実施した主な施策と実績は、以下のとおりである。

1 誘客宣伝活動の促進

(1) 観光素材の磨き上げ

- 海と山が近接している地形を生かし、それぞれの魅力を磨き上げ誘客を図る事業を実施

ア 海の魅力アップ推進事業

- ・「糸魚川の海へ行こう！」デジタルチラシ作成
実施内容…海の情報を掲載した、デジタル版チラシを作成し SNS 等で発信
Facebook 及び Instagram 広告出稿をし、長野県在住者に海の情報提供を実施

イ 山の魅力アップ推進事業

- ・白馬岳登山バス
運行区間…糸魚川駅～平岩駅前～蓮華温泉
実施期間…(ア) 令和6年7月20日～令和6年8月16日の毎日
(イ) 令和6年8月17日～令和6年10月6日の土・日・祝日
利用実績…(ア) 1,433人 (イ) 447人
- ・雨飾山・戸倉山登山タクシー
運行区間…糸魚川駅～戸倉山～雨飾山荘
実施期間…令和6年7月27日～令和6年10月14日の土・日・祝日(予約制)
利用実績…175人
- ・糸魚川登山情報サイト「糸魚川登山ガイド」での情報発信

ウ スキー場利用促進事業

- ・バス運行事業(無料バス)
運行期間…令和6年4月1日～4月30日
令和6年12月20日～令和7年3月31日までの土日祝日及び学校休業日
対象者…高校生以下
利用者数…1,484人
- ・レンタル利用料補助金
補助期間…令和7年4月1日～4月30日
令和6年12月20日～令和7年3月31日
対象者…小学生以下
利用件数…1,914人

- ・スノースクール補助金
補助期間…令和6年4月1日～4月30日、令和6年12月20日～令和7年3月31日まで
対 象 者…中学生以下
利用件数…437件

(2) 観光情報の発信

- ホームページや SNS を活用し、糸魚川の魅力を発信
- 糸魚川市観光協会と連携を強化し、観光情報のワンストップ窓口化を推進

ア ホームページ（糸魚川観光ガイド）による情報発信

- ・新着情報、イベントカレンダー等の更新
- ・観光施設、観光素材、糸魚川体験ガイド（旅する糸魚川）の情報発信

イ SNS（糸魚川市観光協会）での情報発信

- ・フェイスブック…フォロワー数 2,804 人
- ・インスタグラム…フォロワー数 3,044 人
- ・X …フォロワー数 1,338 人
- ・LINE … 登録者数 3,436 人

イ 観光案内所の開設（5か所）

- ・案内所問合せ件数…39,998 件（対前年比 111% 4,096 件増）

(3) 効果的な宣伝活動の強化

- 様々なメディアを利用した広告出稿等を実施

項 目	内 容	回 数
広告出稿	テレビ	6回
	新聞広告	1回
	雑誌広告	4回
	SNS・インターネット	随時

(4) イベント等の実施と支援

- 糸魚川の認知度を向上させるため、市内イベント等に対する支援を実施

○ 市内実行委員会などが実施するイベントへの助成

- ・補助件数…19 団体

(5) 観光関連産業の活性化と地域振興

● 民間団体と連携し、食を通じた情報発信を実施

ア うまいもん会への助成

- ・糸魚川市の食等を通じて糸魚川市の情報発信を図った。
- ・市内各種イベントへの出店

イ 五醸の会への助成

- ・市内5蔵の地酒を通じて、糸魚川市の情報発信を図った。
- ・「いといがわヒスイ SAKE まつり 2024」の開催：令和6年10月20日（日）
- ・「いといがわバル街」「石のまちマルシェ」等への出店

(6) 神話の物語を通じた観光連携

- 島根県出雲市及び長野県諏訪市と、奴奈川姫の伝説をご縁とした、3市連携「神話の縁結び かみがたりネットワーク」令和6年度の総会を糸魚川市にて開催した。

2 受入態勢の充実

(1) 観光地域づくりに向けた観光協会との連携強化

- 糸魚川版DMOの取組を進め、受入態勢を整えるため、民間企業からの社員派遣を行った。

観光協会への民間企業社員派遣

- ・目的…糸魚川市観光協会で作成する旅行商品の販売促進を行うためのマーケティング分析業務の充実と、観光協会職員のスキルアップ
- ・人数…1人（合同会社DMM.comから派遣）

(2) 体験型観光の推進

- 地域資源を活かした旅行商品の開発を行い、旅行エージェントなどとの連携を進め誘客を図った。

- ・募集型、受注型、手配旅行…107本、1,131人
- ・他社旅行会社からの送客（把握分）…68本、1,812人

(3) 広域観光連携の推進

- 広域連携のメリットを活かし、鉄道やサイクルツーリズムの魅力を伝えることにより、北アルプス日本海エリアへの誘客を図った。
- 糸魚川市、上越市、妙高市3市が持つアウトドアツーリズムの魅力を発信して誘客するため、3市連携のイベントを実施した。

ア 北アルプス日本海広域観光連携会議

(a) 連携市町村

長野県大町市・白馬村・小谷村、富山県朝日町、新潟県上越市・糸魚川市
計6市町村

(b) 観光誘客促進事業

台湾台北駅構内での「日本の観光・物産博2024」に出展するとともに、台北周辺の旅行会社へセールスコールを行った。

(c) サイクルツーリズム推進事業

サイクリストの利便性向上のため、輪行バッグの貸し出し事業を実施、また、サイクルトレインの運行を鉄道事業者と連携して実施した。

イ 上越地域 SEA TO SUMMIT 実行委員会

- ・事業…海、里、山をカヤック、バイク、ハイクの3種でたどりながら自然の循環を体感し、自然について考える環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」を上越・妙高と共同で開催。上越地域 SEA TO SUMMIT 実行委員会を3市で運営し、全国から参加者を募集した。マリンアクティビティの機運醸成と当市の大自然の魅力をPRできた。
総参加者 64組 97人

(4) 観光施設の整備運営

- 観光施設の適切な整備と管理運営を行い、施設の魅力や観光客の誘客を図った。

施設名	入込客数（人）
糸魚川ジオステーションジオパル	283,584
シーサイドバレースキー場	21,850
シャルマン火打スキー場	24,890
翡翠園、玉翠園・谷村美術館	13,750
高浪の池（白馬山麓国民休養地）	12,270

(5)新幹線に対応した観光交通の確保

- 北陸新幹線など鉄道を利用し糸魚川市に来訪する観光客に向けた誘客を行った。

ア 定期観光バス

【春】春風とともに石を訪ねて

4月28日(12人)、4月29日(10人)
5月3日(12人)、5月4日(21人)
5月5日(18人) 計73人

【夏】夏だ!海だ!石探した!

7月14日(22人)、7月15日(8人)
8月10日(21人)、8月11日(19人)
8月12日(13人) 計83人

【秋】定期観光バス秋 糸魚川満喫コース

9月22日(6人)、10月12日(5人)
10月13日(8人)、11月2日(10人)
11月3日(17人) 計46人

イ 募集旅行におけるバス借上料の助成

- ・利用実績…旅行商品数 68本、1,812人

ツアー参加者募集中
糸魚川定期観光バス
春風とともに石を訪ねて

出発日 2024年(日帰り)
4.28日・4.29日・5.3日・5.4日・5.5日
旅行代金 中学生以上9,900円(税込)・小学生以下8,800円(税込)
定員 20名(最少催行人員8名)

(6)インバウンド観光の推進

ア 外国人向けホームページ「DISCOVER ITOIGAWA」英語版情報更新

イ 国際交流員(CIR)の配置

目的:インバウンド事業を推進するため

人数:1人(国籍:オーストラリア)

ウ インバウンド誘客を図ることを目的として実施する、着地型ツアー及びモニターツアーを実施するため団体に対して補助する。

- ・件数:1件 Hidden Beauty in Itoigawa tour
- ・モニターツアー 令和6年12月8日実施 参加者11人
- ・ツアー 4回実施 参加者31人



(令和6年4月10日 糸魚川けんか祭り)



糸魚川市の観光の状況について（令和6年度版）
（令和7年9月発行 令和8年2月一部修正）

編集・発行 糸魚川市産業部商工観光課
〒941-8501 新潟県糸魚川市一の宮1丁目2番5号
TEL 025-552-1511 FAX 025-552-7372
E-mail kanko@city.itoigawa.lg.jp